いわて発戦略的地産地消型リン資源循環システムの研究

・地域需要多（農業県岩手）
・リン産出国の輸出規制
・将来的なリン鉱石の枯渇

地域戦略提案
リン資源の持続的確保

出口
・低リスク型リン酸肥料の製造
・高需要リン酸原料の製造
地域内で消費（地消）

地域内のリン酸高含有廃棄物の集約、リン酸回収

1.リン酸高含有廃棄物

廃棄物種	対称物質	優位性	排出量（千t/年）
農業系	鶏糞、同炭化物、同焼却灰、同発酵物	大量発生	75
都市系	下水汚泥	大量発生 成分安定	21
工業系	塗装廃スラッジ	重金属フリー	0.01
	食肉製造残渣	大量発生	24

地域内発生廃棄物利用でリン酸回収コスト低減

2.リン回収コスト低減用廃棄物

廃棄物種	対称物質	優位性	排出量（千t/年）
工業系	強・廃アルカリ液	大量発生	8.5
	強・廃酸	多種発生	-

課題および解決手法
（流通促進指向）

①リン回収、流通コストの低減
リン資源の「地産地消」
廃アルカリ等工業系廃棄物の利用

②リン酸成分の高位安定化
複数のリン酸高含有廃棄物利用

③物量確保
リン酸高含有廃棄物の域内総合利用

④廃棄物に含まれる有害物質
リン酸回収時に土壌環境基準値以下まで除去

地域内の産廃資源（地産）

○排出源以外の関係機関（県外）

助言協力
・コープケミカル(株)本社（東京都）
・（社）日本下水道協会（東京都）

実験協力
・メタウォーター(株)（東京都、アルカリ処理構築）
・コープケミカル(株)農材開発研究所（茨城県、肥料試験）